

記入例

令和5年度ジュニアスポーツ推進事業補助金収支決算書

収入総額 409,000 円  
 支出総額 406,870 円  
 次年度繰越金 2,130 円

「予算額」は、申請提出時の予算書と全く同じ金額を記入

1 収入の部 (単位：円)

科目	予算額	決算額	説明
会費	360,000	336,000	1,000円×12月×28人
補助金	27,000	27,000	市から
前年度繰越金	33,802	33,802	
雑収入	16,198	12,198	入会金(3,000円×4人)、預金利息等
計	437,000	409,000	

空欄は項目にない収入がある時に記入

2 支出の部

科目	予算額	決算額	説明
指導者謝金	72,000	72,000	2,000円×12月×3人
指導者謝礼品	9,000	7,500	外部指導者手土産(3回)
指導者研修費	13,000	12,500	指導者講習会参加負担金、交通費(2人)
施設等使用料	30,000	36,000	体育館、グラウンド等使用料、光熱費実費
運動具等購入費	50,000	38,500	ボール、ラインテープ等
大会等参加費	20,000	20,000	公式大会エントリー代
加盟団体等登録費	10,000	10,000	連盟、協会等登録費
小計(補助対象経費)	204,000	196,500	
消耗品費	60,000	38,540	文具、用紙
食料費	37,000	35,850	練習・大会時茶菓代
印刷製本費	50,000	48,500	書類コピー代、写真現像等
医薬材料費	20,000	18,880	救急用消毒薬、湿布、包帯等
傷害保険料	21,000	20,000	スポーツ傷害保険(500円×28人、1,500円×4人)
賞品・記念品代	35,000	36,400	大会賞品代、卒業記念品
会議費	10,000	12,200	会議資料用紙代等
小計(補助対象外経費)	233,000	210,370	
計	437,000	406,870	

研修参加のための公共機関の運賃は補助対象

「お金」の場合

「物品」の場合

決算額の合計(補助対象経費)が、補助金額の2倍より多くなること

空欄は項目にない支出がある時に記入

団体名 スポーツクラブちた